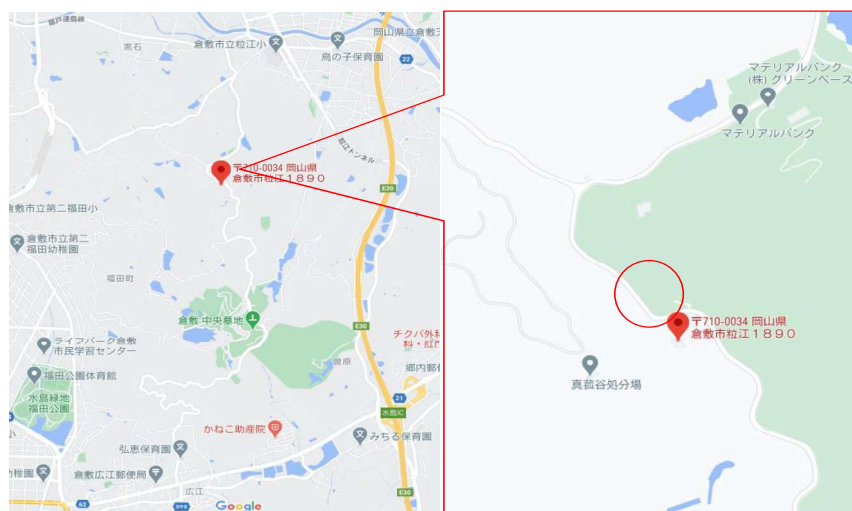


災害廃棄物仮置場 設置運営訓練に係る 実施報告

1

実施日時: 令和6年11月13日(水)
13時00分～16時00分
訓練会場: 倉敷市真菰谷最終処分場
(住所: 倉敷市粒江1890)



2

訓練目的

○倉敷市災害廃棄物処理初動マニュアル(令和2年度策定。以下、「初動マニュアル」という。)に基づく、災害廃棄物処理の円滑かつ迅速な初動対応の官民役割分担、手順等を確認する実地訓練を実施し、初動マニュアルの検証を通じて、官民連携による災害廃棄物処理体制を強化する。

○広域連携の際に必要な中国・四国協議会構成団体同士での協力事項(仮置場の運営人員の受入れ、業務引継ぎ等)を仮置場運営訓練で確認する。

想定災害

地震

「倉敷市地域防災計画(令和6年1月修正)」で想定されている「長者ヶ原-芳井断層」(規模:マグニチュード7.4)を想定する。

被害項目	ケース	県全体	市
	最大震度		
建物全壊(棟)	冬・18時	856	634
死者数(人)	冬・深夜	40	29
最大避難者数(人)	冬・18時	21,672	16,892

参加機関

(訓練参加者22名、訓練見学者101名)

環境省中国四国地方事務所、
災害廃棄物対策中国・四国ブロック協議会、
岡山市、倉敷市、総社市、
岡山県産業資源循環協会、
倉敷警備業協議会、
倉敷市社会福祉協議会、岡山NPOセンター

訓練参加者内訳: 倉敷市職員16名、岡山市職員1名、総社市職員1名、産資協会員2名、警備業協会2名
見学者内訳: 協議会27名、県及び県内自治体18名、民間団体等56名

5

実施報告

仮置場設置訓練・重機応援受入訓練・廃棄物受入訓練①



木製家具を搬入している様子



たたみを搬入している様子



2次受付にて受付をしている様子

6

実施報告 応援受入・引継ぎ訓練、災害廃棄物受入訓練②



二次受付にて応援職員(岡山市)が
受付をしている様子



一次受付にて応援職員(総社市)が
受付をしている様子

7

実施報告 搬出訓練



木製家具をバックホーで
バツカンに投入している様子



木製家具等を破碎するための
破碎機
(訓練では使用していない)



バツカンをアームロール車に
連結させている様子

8